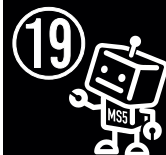


SNS

「ロボin南相馬」
もよろしくお願ひします

回覧

ロボin南相馬かわら版

令和6年
3月15日

【お問合せ】

商工労政課
ロボット・次世代
産業推進室
電話
0244(24)5326

小型自動倉庫システムを開発している株式会社 ROMS と 連携・協力に関する協定を締結しました！

令和6年2月27日、市は、株式会社 ROMSと連携・協力に関する協定を締結しました。

この協定は、同社が市内で行う小型自動倉庫システムの実用化開発や実証等の事業活動を通じて、市内事業者と連携しながら製品化を目指すことで、市内製造業の更なる活性化を図ることを目的としています。

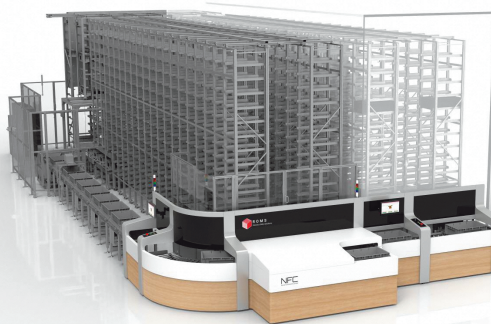


協定書を掲げる前野代表取締役社長（左）と門馬市長（右）

同社は令和6年4月から福島ロボットテストフィールドの研究棟に入居予定です。

また、製品化を見据えて、既に複数の市内企業との協力体制の構築を検討しています。

同社の南相馬市における取組が、今後の物流業界の自動化を大きく前進させることに期待です！



同社が開発する EC/ ネットスーパー向け小型自動倉庫。QR コードは同社 HP



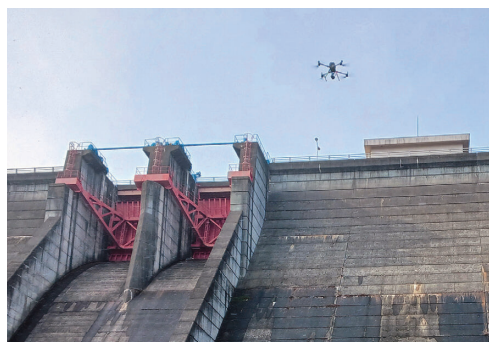
ドローンを自動飛行させる仕組を活用した社会実験が行われました！

㈱日立製作所が、国立研究開発法人「新エネルギー・産業技術開発機構（NEDO）」から業務委託を受け、ドローンを自動飛行させる仕組を活用した社会実験を市内で行いました。その実験の一部を紹介します。

ダムの点検・巡視業務

横川ダムで、ダム湖上空を約 1 km に渡りドローンが飛行し、沿岸の様子を撮影しました。

また、ダムの堤体の状況を確認するため、堤体に沿った飛行も行われました。ドローンの活用が、ダムの管理業務の効率化につながることに期待です！



実験中の動画

医療品の輸送

健康福祉センターゆらっとから北新田集落センターまで、ドローンを使って処方薬を配送しました。

さくら薬局南相馬原町店と利用者様にご協力いただいたことで、現実に近い環境で実験することができました！



大内新興化学工業原町工場の協力のもと、 ドローンやUGV等による設備点検の技術実証が行われました！

12月26～28日、大内新興化学工業原町工場協力のもと、パーソルプロセス&テクノロジー(株)は、ドローン、UGV(無人地上車両)などを活用したガスを取り扱う施設や設備等の定期点検に関する技術実証を行いました。

本技術実証は、デジタル庁が(株)三菱総合研究所に委託している「テクノロジーマップの整備に向けた調査研究(アナログ規制の見直しに向けた技術実証等)」における「類型5:IoT、センサー等を活用した設備の作動状況の定期



点検の実証」として実施し、現在、人が実施しているガスを取り扱う施設や設備等の定期点検等に対してドローンやUGV、AI解析技術などのデジタル技術を活用し、人手による点検と同等以上の精度で異常検知が可能であることを検証します。

広大な敷地にある施設や設備の点検が、ドローンなどの活用によって効率化されることに期待です！



▲実験中の動画

気球からのロケット発射に向けて！ ロケットの姿勢制御装置の実証実験が行われました！

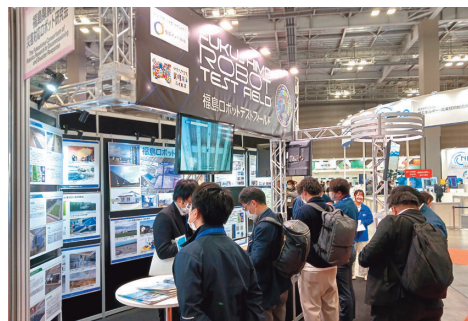
12月21日、福島ロボットテストフィールドで、AstroX(株)が、ロケットの姿勢制御装置の実証実験を行いました。

同社は、「Rockoon方式」という気球によるロケットの空中発射を用いた衛星打ち上げ用のロケット開発を行っており、2025年度中にロケットの宇宙空間到達、2028年度には衛星軌道への人工衛星投入を目指して開発を進めています。

南相馬で開発されたロケットが宇宙へ飛び立つときが待ち遠しいです！



世界最大規模のロボット専門展「国際ロボット展」に出展しました！



市は、11月29日～12月2日までの4日間、東京ビッグサイトで開催された世界最大規模のロボット専門展「2023 国際ロボット展」に、福島イノベーション・コースト構想推進機構(福島ロボットテストフィールド)と共同で、取組を周知するためのブースを出展しました。

ブースには国内外合わせて2,000名以上の方が訪れ、多くの方に市のロボット・次世代産業推進の取組を知っていただける出展になりました。

読者アンケートへのご協力をお願いいたします！

『ロボin南相馬かわら版』をより良くするための読者アンケートを実施します。右のQRコードからアンケートにご協力をお願いします。



アーカイブのお知らせ

『ロボin南相馬かわら版』は過去の記事も含め、電子版でお楽しみいただけます。右のQRコードからご覧ください。

